



営業施策の提案を受ける！

千葉地本は支社より、「変革2027」、「駅の変革」のスピードアップの実現に向けて、効率的で生産性の高い業務執行体制の構築を目的とした営業施策の提案を受けました。

千葉営業分会関係では、舞浜駅のサービスマネージャー見直し千葉駅のサービスマネージャーの**担務変更**を行い、今後は**全社員でサービスマネージャーの役割を担っていく**という考えが示されました。

また、窓口営業時間変更等に伴う体制変更を、稲毛駅・千葉駅・舞浜駅・新浦安駅で実施。基本的には1つの窓口で対応し、**千葉駅においては現在一般社員72名のところを64名とし、8名を削減する提案が行われました**。10月1日に実施することです。

私たちJR東労組の活動は、単なる意見収集活動でも反対運動でもありません。**日本国憲法第28条の保障のもと、現場の声を検証し、会社と団体交渉を行い、より良い施策にすることで組合員の安全と利益を守っていくために活動しています。**

千葉営業分会は、黒字達成に向けて業務効率化・生産性向上の施策に向き合っていきます。**いまこそ社員みんなで意見を出し合い、話し合って将来展望を描き、問題を解決し、安全で働きやすい営業職場にしていこうではありませんか！**

施策に向き合い問題を解決するには皆さんの知恵や意見が必要です。少しでも多くの方にお集まりいただきますようお願いいたします！